

お客様各位

川田テクノシステム株式会社
〒114-0023 東京都北区滝野川 6-3-1
KTS サポートセンター v-help@kts.co.jp

V-nasClair Ver.2018.30 用修正パッチ公開のお知らせ

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。
「V-nasClair Kit シリーズ」において発生している不具合を修正するパッチ(差分)を更新いたしました。お手数ではございますが、該当製品をお使いのお客様は、パッチを適用していただきますよう、お願いいたします。
お手数をおかけしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。 敬具

記

■パッチ適用対象製品

V-nasClair	i-ConCIM_Kit	Ver.2018.30	(2019年4月18日更新)
	ROAD_Kit	Ver.2018.30	(2019年3月7日更新)
	RIVER_Kit	Ver.2018.30	(2019年3月7日更新)

■パッチファイルの公開 URL

<https://www.kts.co.jp/download/up/vnas/index.html#v1830>

※ パッチファイル適用が完了されますと、「タイトルバー」や「バージョン情報」のバージョン表記が「2018.30-005」になります。

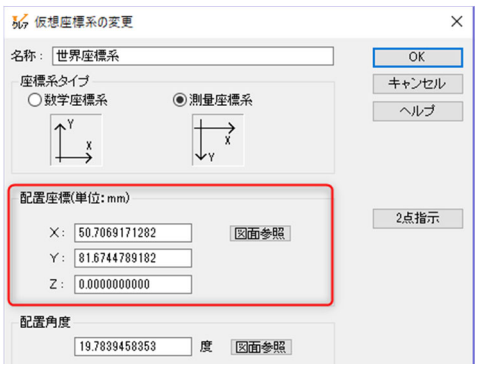
■パッチの適用で新たに修正される製品と内容 (2019年4月18日更新)


◎i-ConCIM_Kit (IFC ツール)

- ・ 土木モデルビュー定義 2018 に対応するため、IFC ファイルの記述様式を変更しました。
- ・ グループに付加した IFC 属性を、グループ内の要素に付加してエクスポートするようにしました。
- ・ インポート中に正常に変換できなかった場合に、メッセージを表示するようにしました。
- ・ IFC インポートコマンドで、基準座標が設定されている座標系にインポートすると、図形の配置座標がずれるのを修正しました。

■公開中のパッチファイルは、以下の件の修正も含まれます。

(2018年12月19日、2019年1月31日、3月7日付公開分のパッチファイルで修正済の内容です)

製品名	不具合修正内容
i-ConCIM_Kit	<p>[i-ConCIM]-[IFC エクスポート]コマンドで、座標系設定において配置座標が設定されている場合、IFC データの座標がずれて出力されていたのを修正しました。</p>  <p>部品配置情報 (IfcCartesianTransformationOperator3D) に 1.0 以外のスケールが設定されていると、部品の配置位置と形状が誤ってインポートされるのを修正しました。</p> <p>IFC2x3 における制約条件に対応するため、プロダクトモデルとローカル座標系が1対1になるように変更しました。</p>

製品名	不具合修正内容
ROAD_Kit	スケールが 1/1000 以外の地形データを利用して[ROAD_Kit]-[道路作成]および[道路編集]コマンドでコントロールポイントを追加すると、入力した測点位置とは異なる位置にコントロールポイントが配置されるのを修正しました。
	緩和接線による拡幅に対応しました。1車線林道(1級1車線、2級、3級)では緩和接線による拡幅を行うため、『ROAD_Kit-道路作成』において、1車線林道を設定した場合、初期状態で緩和接線による拡幅の自動計算と単円タイプのIPを設置するようにしました。
	横断勾配の自動計算において、設定した最大片勾配を考慮するように修正しました。
	『ROAD_Kit-計算書と図面の出力』で北海道仕様の旗上げを利用して縦断図を出力すると、旗上げに表示されるSPの値と配置位置が不正な状態で作図される点を修正しました。
	『ROAD_Kit-計算書と図面の出力』で縦断図を出力する際、図式管理において上下の帯項目の間隔を0mmに設定した場合、上下の帯項目の境界線上の断面計算位置に垂直の線分が作図されない点を修正しました。
	『ROAD_Kit-計算書と図面の出力』で縦断図を出力すると、曲率図が正常に作図されない場合がある点を修正しました。
	「ポリゴンの表示」モードがOFFの状態では『ROAD_Kit-計算書と図面の出力』で横断図を出力すると、地形線が作図されなくなる点を修正しました。
RIVER_Kit	[堤防計画]-[堤防法線作成]コマンドを実行した後に[i-ConCIM]-[IFC エクスポート]コマンドを実行すると、正常にIFCファイルが作成できなくなるのを修正しました。
	堤防天端や部品登録などにおいて設定直後に「追加」や「上へ」ボタンなどを使用すると登録した値が初期化されてしまう点を修正しました。
	堤防天端や堤防法面、河道断面の形状入力において0.0m以下の入力に対するエラーチェックを追加しました。
	堤防天端において設定した施工余盛厚が必ず天端中心に算出していたものを施工天端形状の一番低い位置で算出されるように修正しました。
	
	河床のある堤防法面を使用した堤防モデルにおいて摺り付け区間を設定するとモデルが作成できない場合がある点を修正しました。
	マウントアップを設定した堤防天端の形状が定規断面登録の画面と3Dモデルや横断面が異なる点を修正しました。
	始点追加距離が設定されている場合、縦断計画ダイアログの縦断が正しく表示されない点を修正しました。
	始点追加距離が設定されている場合、縦断図が不正になる点を修正しました。
すりつけ区間において堤内・堤外地盤高が正しく算出されない点を修正しました。	
距離標において"計画河床高を指定する"をONにしても堤防モデルが設定値どおりの形状にならない点を修正しました。	
法線入力において曲線半径Rにゼロを設定すると作図が行えない点を修正しました。	

以上